



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 47 号
令和 3年11月 8日

新人戦が始まりました

校長 古市 直彦

新型コロナウイルスへの感染予防策を講じながら、新人戦が始まっています。11月3日時点で、ハンドボール部が男女とも優勝、陸上競技部が男子総合優勝・女子総合4位・男女総合優勝、ソフトテニス部が準優勝、バスケットボール部が男女とも中央大会進出など、めざましい成果をあげていますが、それ以上に嬉しいのが、生徒の皆さんの一生懸命取り組む姿です。きちんとした練習を再開できるようになって間もないのに、限られた時間の中で精一杯練習に取り組み、試合で自分の力を出し切ろうと奮闘した姿はやはり素晴らしかったです。これから新人戦が始まる部活動も、勝ち負けにこだわることではなく、自分のプレーをすることに集中してほしいと思っています。



家庭科の授業における調理実習について

校長 古市 直彦

新型コロナウイルス感染防止対策のため、家庭科の授業において調理実習が含まれる学習内容は順序を入れ替え、実施を控えておりました。しかし、文部科学省通知「学校の授業における学習活動の重点化に係る留意事項について」で、調理実習を「学校の授業で取り扱うことが望ましい」としていることや、「学校の新しい生活様式」が定着してきたことから、次のような対策を講じて家庭科の授業で調理実習を実施したいと考えます。ご家庭でも引き続き感染防止対策をお願いします。なお、ご不明な点は、教頭までお問合せください（☎043-232-6125）。

家庭科調理実習実施上の留意点（新型コロナウイルス感染防止対策）

1 実習の前後

- ・調理室、調理器具などは、衛生的に保ち、換気を十分に行います。
- ・調理室に入ったりするとき、石鹸でていねいに手を洗います。
- ・健康状態を確認し、体調不良の場合は参加を控えます。

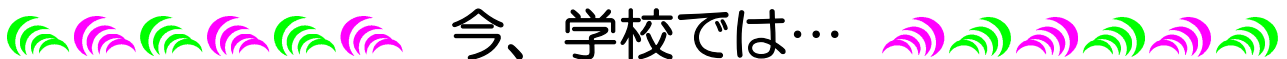
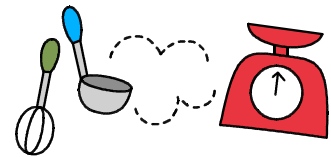


2 実習中

- ・必ずマスクを着用します。
- ・エプロン、三角巾、ふきんなどは個人で用意したものを 사용합니다。
- ・調理中は、 unnecessaryな会話はしません。
- ・調理台は、1台につき最大4人で使用し、できるだけ1m以上の間隔を保ちます。
- ・人数制限により実習の順番を待つ間は、友達の実習の様子を観察するか、別室での学習に取り組みます。

3 試食中

- ・給食時と同様に、対面を避け、話をせずに食べます。
- ・自分が調理したものだけを食べます。（味見や交換はしません）



今、学校では…

口腔衛生指導（10月29日）

千葉市教育委員会の歯科衛生士3名を講師にお招きして、1年生と8組を対象に口腔衛生指導を実施しました。飛沫を飛ばさないように、染め出しは行わず、歯磨きもエアで練習しました。「話を聞く視線や体の姿勢が素晴らしいですね」と褒めていただくこともできました。



地域の方からお電話が…

（10月29日）

「よくすれ違う若中生が、いつも気持ちの良い挨拶を返してくれます。嬉しくなってお電話をしてしまいました。ありがとうございます。」

また、心温まるお電話をいただくことができました。こちらこそ、ありがとうございます。

3年第3回定期テスト

（11月4日）

進路面談の資料とするため、3年生だけ早めに実施しました。1・2年生の第3回定期テストも11月26日（金）に迫ってきています。早めの取りかかりが、良い成果への近道です。ぜひ、50賞、4☆50賞を目指してください。